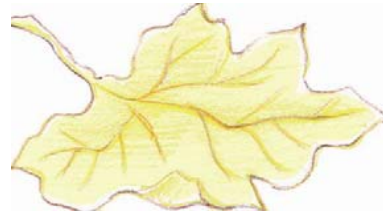


なべしまみき



なにかひとこと

最近は編み物や刺繍にはまっていますが、トイカメラも好き。

個性や情熱や信念のようなものが欲しいです。。

プロフィール ～絵本への道～

絵を描く事と物語を読む事が好きだった子供の頃に、1冊の絵本を描く憧れを持ちました。
短大生の時に短編マンガを描いた事により、また絵本への憧れを思い出しました。
そのまま絵と離れ描く事が苦手にもなり、きっかけも情熱もないままでしたが、たまたま絵話塾の存在を知り1年通

今回の作品のこと

「絵本を描くなら今一番興味のある事を」と思い、最近夢中になっていた編み物を題材に。
人と人のつながり、1本の糸を編む、モチーフのつながり・・・と「つながり」を意識しました。
絵を描くのが苦手なんです、丁寧に描こうと心がけました。

今後の活動予定など

絵本という枠にとらわれず、なんでも楽しんで手作りしていけたらうれしいです。
こうして発表できる場があると、動き出します。
(まだまだ素人レベルですが・・・)グループ展や手作り市などありましたら参加してみたいので、気軽に声を掛けて頂きたいです♪

eri



なにかひとこと

動物の生きることに對して、
真っ直ぐでひたむきな瞳に魅
せられ動物を主なモチーフと
した作品を制作。

キャンバスを超えて、様々な
媒体に描くことにも挑戦して
いる。

プロフィール ~絵本への道~

2012,NU茶屋町アニマルパレード
NU+賞受賞
2012,NU茶屋町デニムフェスタ出
展
2012,キャンドルナイト ペーパー
バッグ行灯展 出展
2012,Who's Who京都店 個展開
催
2012,moodoor ライブペイント イ
ベント出展
2012,栗山まき CDジャケット制作
2012,ArtraitsJapan NY展出展

今回の作品のこと

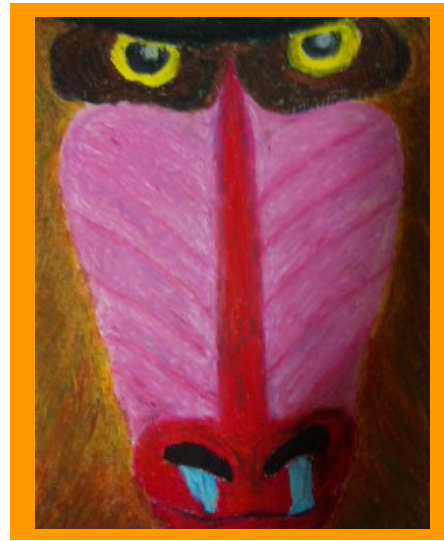
今回、私は絵本という枠を
超えて本一冊がアート作
品、という作品を作りたくて
取り組んできました。

大人も子どもも、いつまでも
見ていたいような作品にな
るように、頑張りました。

今後の活動予定など

これからも動物という
モチーフを用いて
例えば、絵本を洋服
にしてみたり、日
用品にアートを取り入
れたり
様々な枠を超えた活
動をしていきたいで
す。

きりたえいじ



プロフィール ～絵本への道～

2008年にギャラリーVie
の絵話塾に通い絵本
に興味を持ち、絵本を
描いてみようと思うよう
になりました。

今回の作品のこと

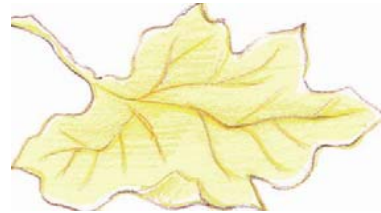
自然や繋がりが「絵本の
森」のテーマということなの
で、特に意味もなく繋がるも
のは何かと考えたら「あく
び」かなと思い描いてみま
した。意味はあまりないで
す。

今後の活動予定など

これから少しずつでも
描いていき、良いもの
が描けるようになりた
いです。

創作絵本展 第四回
天神橋えほんの森

谷野修子



なにかひとこと

絵を描くときに意識していることは、見る人に楽しみを与えることができるかどうかということ。これは今まで作品を描いてきて一番感じるのですが、『人を笑顔にできるもの』を作っていくことが作品を作る上で最も大切なことで、それが私自身にとっての幸せにも繋がっていると感じています。これからもその思いを大切に、作品を作り続けていきたいと思っています。

プロフィール ～絵本への道～

京都精華大学デザイン学部卒業、プロダクトデザインを専攻するも同時並行でイラストを描き続ける。ページをめくって読み進める絵本の構造に面白みを感じて、絵本を描き始める。その後、美術館主催の絵本ワークショップなどに参加。2008年ギャラリーヴィーの絵話塾にて作家、編集者それぞれの視点から見た絵本の奥深さと魅力に感化される。現在も試行錯誤を繰り返しながら自分の絵の世界を追求しています。

今回の作品のこと

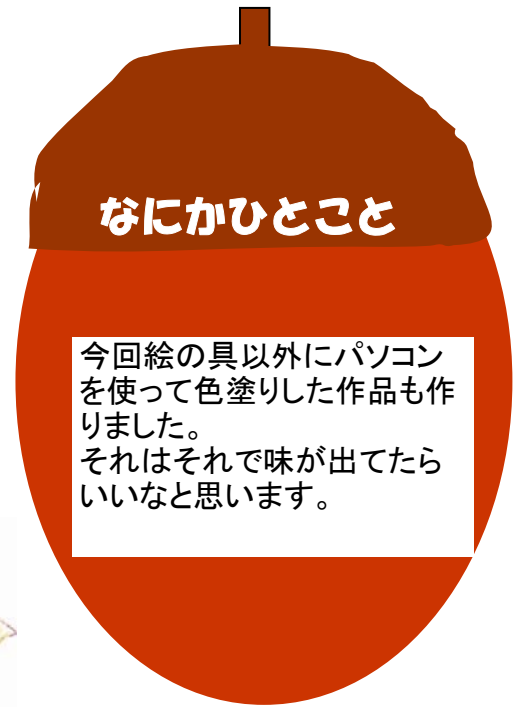
今回出展している絵本『かぼちゃばたけのかぼちゃこちゃん』は2011年に制作し、去年の展覧会でも発表したもの。あるようなないような、かぼちゃのお友達と女の子の心の交流を描いた作品です。毎年作っているカレンダー、今回はイラストを横に繋げて『パレード』を描きました。一枚ずつ飾っても、横に繋げても楽しいカレンダーです。

今後の活動予定など

今回の『天神橋えほんの森』は四回目の参加になり、私にとっては毎年の恒例行事のようになっています。同じように創作好きな仲間が増えて、展覧会も定着しつつあるようです。この調子で毎年盛り上がっていくといいですね。私生活では今年5月に女の子を出産し、子育てに追われながらの制作になりますが、これからもいいペースを保って活動を続けていければと思っています。合間にお仕事としてもイラストやデザインの制作を承っております。メールにてご連絡くださいませ。
starshipslabel@gmail.com

創作絵本展 第四回
天神橋えほんの森

maai



なにかひとこと

今回絵の具以外にパソコンを使って色塗りした作品も作りました。
それはそれで味が出てたらいいなと思います。



プロフィール ～絵本への道～

高校の美術部でイラスト・絵本の魅力を知り、大阪美術専門学校卒業後は、グループ展や個展をしたり、似顔絵やイラスト素材のお仕事等を少しずつ頂きながら、最近ではまちのボランティアでシャッターに絵を描いたり、アートと関わって生活しています。



今回の作品のこと

生き物の中で猫が1番好きなのですが、今回の展覧会ではたまたま気がついたら猫の作品ばかりになってしまいました。(ちゃんと他の主役のお話も考えてはあります)なので猫好きさが伝わればいいかなーと思います。

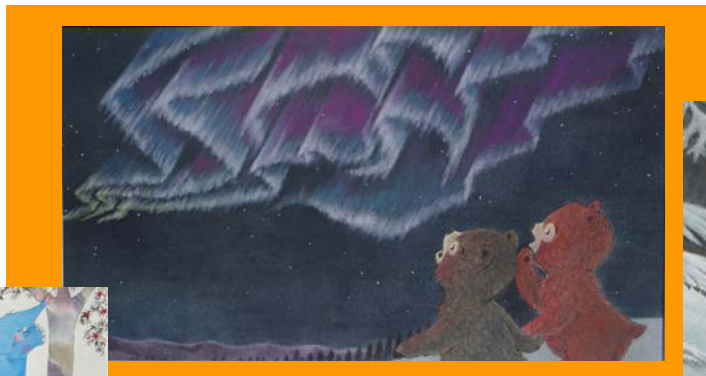


今後の活動予定など

アート活動を中心に、自分に閉じ籠らず、素敵なひとや場所に出会い、いろいろなことに挑戦して、そこから得たものを作品にしていきたいです。
イラストの依頼募集中です。
まずは相談して下さい
→atelier_nekonekko@yahoo.co.jp

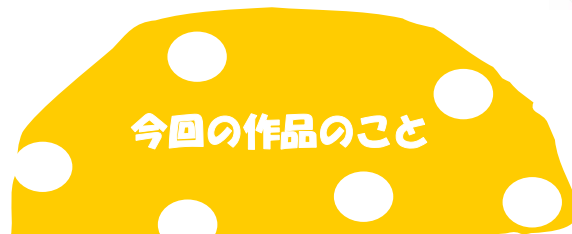
創作絵本展 第四回
天神橋 えほんの森

まつもとかずえ



プロフィール ～絵本への道～

東京都出身 3人の子育て中、絵本に興味を持ち制作を始める。
2002年～2009年 京都のインターナショナルアカデミーにてえほん教室、研究科にて絵本制作を学ぶ



今回の作品のこと

今回の出品作品は、昨年チャイルド本社から月刊保育絵本のおはなしチャイルド2011年12月号として出版された「しずかな しずかな おまつり」という本の原画を展示いたしました。「もりのクリスマスツリー」という作品がこの本の元の作品です。あわせて読んでいただくと嬉しいです。

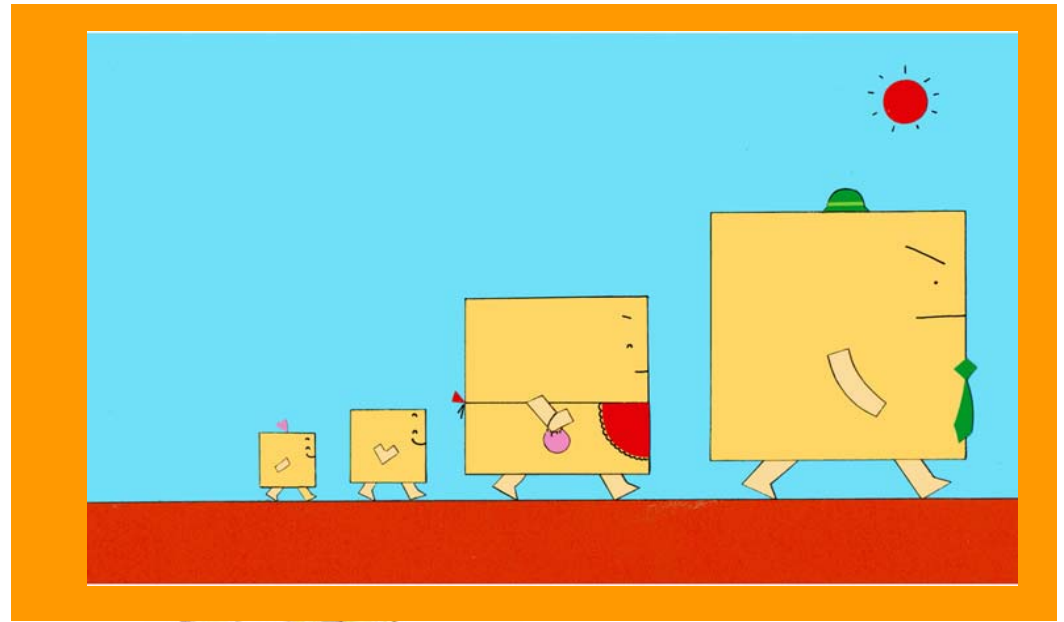


今後の活動予定など

生駒市で絵画教室を主宰しています。そちらの活動と平行して絵本製作も続けていきたいです。動物を描くのが好きなので、動物を動かすことで面白いお話が出来たらいいなと思っています。

創作絵本展 第四回
天神橋えほんの森

まつもとゆかり

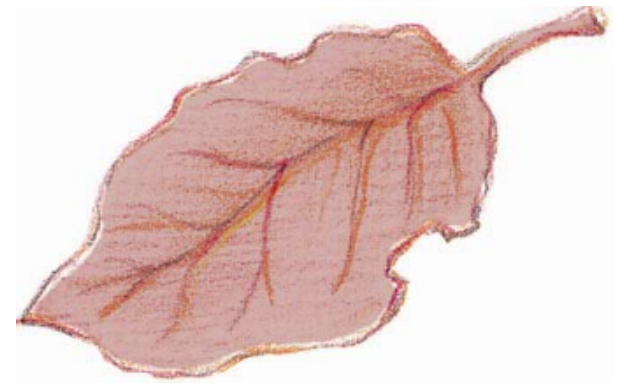


フロフィール
～絵本への道～

絵本を見るのが好きで、
ちょっと描いてみようかな？と
気軽な気持ちで始めたもの
の…むむむ奥が深い。
自分の好きな絵、お話がどん
なものか、模索しながら、
時々さぼりつつも(笑)いつの
日か子どもがにっこり笑って
くれるような絵本を作れると
いいなあと思っています。

今回の作品のこと

今回は、いままで描きた
めたものを見ていただき
たいと思い、展示してい
ます。気に入っていただ
ける作品があれば幸い
です。



ペポ



なにかひとこと

私は、一応「絵本を描いています」などと、やむなく人に言ったりするのだが、それに居心地の悪がつきまとう。

無邪気にまっすぐに、迷いなく絵本に向き合っているわけではないからだ。特別子ども向けのことを考えているわけではないし、いわゆる大人が一方的に決めつける「子ども向け」をいぶかしく思っていたりする。一方で、子どもに好かれる絵本を描ける人はすごいと思う。それはともかく、絵と、少しの物語(詩)、があるところに、何か作ってみたいものがある。絵は、子どもの頃、落書き帳にラクガキして遊んでいた頃と、変わらないレベルだ。今でも、立派な紙を前にすると、なかなか描けない。安い落書き帳と鉛筆が気になっていた。

プロフィール ～絵本への道～

社会学を勉強していた大学時代に、絵本のシンプル／プリミティブ／ナンセンスな(論理にとらわれない、逸脱する)表現力に関心を持ちました。2008年、神戸のギャラリーVieの絵本塾に通う。

以後、のろまながらも少しずつ絵本に挑戦しています

今回の作品のこと

基本のアイデア(話の流れとオチ)は2008年ごろからあったものです。イッカムーとは、私の1歳の甥子が、青い車のことをなぜか「イッカぶー」と言うところから拝借しました。また、「いっか、もう(もういいか)」という言葉にも聞こえるので、この気ままで行き当たりばったりの登場人?物の名前に合うかと思いました。遊びを企む想像力と熱中。いっけん無鉄砲、無責任、無頓着な動きは遊びのユーモアの軽妙な行動力と世界を楽しむ受容力でもある。とかなんとか考えながらも、自分は不自由な凡人の大人だなどと思うこと多々あり。イッカムーたちを見習いたい。

今後の活動予定など

絵本の案はいくつもあります。また作ります。

もっと絵の練習をしなければいけないと思います(って、毎年言ってるから、あきる)。

日常的に、絵に親しんで、感覚を磨かなければなりません。

Lacca



なにかひとこと

1回目の自作の絵本展を雑貨屋パラルシルセさんにて行いました。絵本の可能性をこれからも探り、自分なりの表現をさがします。

プロフィール ~絵本への道~

2008年11月、友達の誕生日プレゼントに自作絵本を作ってあげたのがきっかけです。

今回の作品のこと

今回の作品について。(解説、思い入れなど)ぐるぐるまわる気持ちだとか、人と人との出会いと別れ、流れ星の他の見方。コラボ絵本と自作絵本。

今後の活動予定など

三条富小路書店
2012年12月4日
(火)ー12月16日(日)
GALERIE h2oにて。
2013年2回目の絵本展を海月文庫にて予定しています。